

平成29年度静岡県立こども病院使用済古フィルム売買契約書

地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立こども病院（以下「甲」という。）と*****（以下「乙」という。）との間に次の売買契約を締結する。

第1条 本契約の有効期間は契約日から平成29年8月31日までとする。

第2条 甲は、その所有する次にかかげる物品を乙に売り渡し、乙はこれを買受けるものとする。

(1)品名 使用済古フィルム

(2)代金 1 kg当り***円（うち消費税及び地方消費税額**円）

第3条 乙は売買代金を、甲が発行する請求書により、平成29年8月31日までに納付しなければならない。

第4条 使用済古フィルムの回収等の詳細は仕様書に定めるものとする。

第5条 乙は、この契約の履行に際し、その責に帰すべき理由により、第3条の期間内に売買代金を支払わないときは、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条第1項の規定に基づく遅延利息の額を甲に支払うものとする。

第6条 乙は、乙の責に帰すべき理由により甲または第三者に損害を与えた場合は、その損害を被害者に賠償しなければならない。

第7条 この契約の締結に要する費用及び銀回収作業に要する一切の費用は、乙の負担とする。

第8条 乙は、銀を回収した後のフィルム材料を廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令を遵守し、適切に処理しなければならない。

第9条 乙はこの契約を履行する上で知り得た秘密及び病院事務に関する事項を第三者に漏らしてはならない。

2 乙は、この契約を履行するため個人情報を取り扱う場合は、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

第10条 甲は、乙がこの契約の条件に違反したときは、契約を解除することができる。

2 前項のほか、甲は乙が次の(1)から(5)のいずれかに該当した場合は、契約を解除することができる。

(1) 役員等（個人である場合にあっては当該個人をいい、法人である場合にあっては当該法人の役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代

表者をいう。以下各号において同じ。)が暴力団員等(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。)第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(以下各号において同じ。))であると認められるとき。

(2) 暴力団(暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下各号において同じ。)又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められるとき。

(3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められるとき。

(4) 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与又は不当に優先的な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められるとき。

(5) 役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められるとき。

第11条 この契約の条件に定めがない事項、及び解釈について疑義を生じたときは、その都度、甲、乙協議して定めるものとする。

上記の契約の成立を証するため、この契約書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を所持する。

平成 年 月 日

(甲) 静岡市葵区漆山860番地
地方独立行政法人静岡県立病院機構
静岡県立こども病院 院長 坂本 喜三郎

(乙)

個人情報取扱特記事項

第1 基本的事項

乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を取り扱うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の適正な取扱いに努めなければならない。

第2 取得の制限

乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を取得するときは、適法かつ適正な方法により取得しなければならない。

第3 安全管理措置

乙は、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

第4 従業員の監督

乙は、その従業者に個人情報を取り扱わせるに当たっては、当該個人情報の安全管理が図られるよう、当該従業者に対する必要な監督を行わなければならない。

第5 再委託の禁止

乙は、甲の同意がある場合を除き、個人情報の取扱いを第三者に委託してはならない。

第6 複写又は複製の禁止

乙は、甲の同意がある場合を除き、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

第7 資料等の廃棄

乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供を受け、又は乙自らが作成し若しくは取得した個人情報が記録された資料等を、この契約終了後直ちに廃棄するものとする。ただし、甲が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

第8 目的外利用・提供の禁止

乙は、甲の同意がある場合を除き、本業務以外の目的のために個人情報を自ら利用し、又は提供してはならない。

第9 取扱状況の報告等

甲は、必要があると認めるときは、個人情報の取扱状況を乙に報告させ、又は自らその調査をすることができる。

第10 事故発生時における報告

乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、直ちに甲に報告し、甲の指示に従わなければならない。

仕 様 書

本仕様書は、平成29年度静岡県立こども病院使用済古フィルムの売払いに適用する。

1 売払い物品の概要

(1) 数量

推定総重量：12,000kg

保管場所	棚等の大きさ	棚等の数
放射線科可動式棚①	高さ234cm×巾190cm	8台
放射線科可動式棚②	高さ227cm×巾362cm	3台
リニアック室棚①	高さ191cm×巾88cm	1台
リニアック室棚②	高さ191cm×巾176cm	4台
リニアック室棚③	高さ191cm×巾262cm	1台
リニアック室棚④	高さ210cm×巾88cm	1台
リニアック室棚⑤	高さ180cm×巾90cm	1台
核医学（ダンボール）	たて34cm×よこ50cm×高さ24cm	2個

フィルムを入れているダンボール箱、紙袋及びビニール袋等も回収すること。

(2) 保管場所

放射線科（リニアック・核医学を含む）

2 搬出及び廃棄作業

(1) 搬出元

保管場所に同じ

(2) 搬出日

契約日から平成29年7月31日（月）までの期間で、甲乙協議して決定する。

当該期間中であれば、搬出を複数日に分けて実施して構わない。

(3) 廃棄日

搬出日以降

(4) その他

搬出経路及び使用可能車両等については甲乙協議する。

3 作業後の提出書類

フィルム重量の判明後、速やかにフィルム重量記載の書類を提出すること。

4 履行期限

本契約に係る全ての作業、手続及び支払の履行期限は、平成29年8月31日（水）とする。

5 事故等の報告

本契約に係るすべての作業及び手続について、事故等が発生したとき又は発生する恐れがあるときは、直ちに病院に報告し、病院の指示に従うこと。